

令和 **8** 年度 年間授業計画 教科 **数学** 科目 **数学演習**

教科: **数学** 科目: **数学演習** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **2** 学年

使用教科書: **新課程リンク数学演習 I A受験編 (数研出版)**

教科 **数学** の目標:

【知識及び技能】	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようとする態度を養う。

科目 **数学演習** の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学 I A の内容についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学の問題解決の過程や結果を振り返ったり、既習の事柄と関連付けたりするなどして統合的・発展的に考察する力を養う。数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表し、それを基に論理的に説明する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、多様な他者と協働し数学的論拠に基づいて問題解決を進めようとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元 1 数と式	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。	展開, 因数分解, 根号を含む計算, 不等式	数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
	数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表し、それを基に論理的に説明する力を養う。	新課程リンク数学演習 I A受験編	数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表し、それを基に論理的に説明することができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようとする態度を養う。	あり	問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようすることができる。				
	単元 2 集合と論理	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				7
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。	集合, 命題, 証明	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
	数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表し、それを基に論理的に説明する力を養う。	新課程リンク数学演習 I A受験編	数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表し、それを基に論理的に説明することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようとする態度を養う。	あり	問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようすることができる。					
定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説						1	
単元 3 2次関数	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				12	
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】					
基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。	グラフ, 最大・最小, 2次関数の決定, 2次方程式, 2次不等式	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。					
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○		
数学の問題解決の過程や結果を振り返ったり、既習の事柄と関連付けたりするなどして統合的・発展的に考察する力を養う。	新課程リンク数学演習 I A受験編	数学の問題解決の過程や結果を振り返ったり、既習の事柄と関連付けたりするなどして統合的・発展的に考察することができる。					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
多様な他者と協働し数学的論拠に基づいて問題解決を進めようとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようとする態度を養う。	あり	多様な他者と協働し数学的論拠に基づいて問題解決を進めたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようすることができる。					
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説						1	

令和 8 年度 年間授業計画 教科 数学 科目 数学演習

教科: 数学 科目: 数学演習 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年

使用教科書: 新課程リンク数学演習 I A受験編 (数研出版)

教科 数学 の目標:

【知識及び技能】	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようとする態度を養う。

科目 数学演習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学 I A の内容についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学の問題解決の過程や結果を振り返ったり、既習の事柄と関連付けたりするなどして統合的・発展的に考察する力を養う。数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表し、それを基に論理的に説明する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、多様な他者と協働し数学的論拠に基づいて問題解決を進めようとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 3 2次関数	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。	グラフ、最大・最小、2次関数の決定、2次方程式、2次不等式	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
数学の問題解決の過程や結果を振り返ったり、既習の事柄と関連付けたりするなどして統合的・発展的に考察する力を養う。	新課程リンク数学演習 I A受験編	数学の問題解決の過程や結果を振り返ったり、既習の事柄と関連付けたりするなどして統合的・発展的に考察することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
多様な他者と協働し数学的論拠に基づいて問題解決を進めようとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようとする態度を養う。	あり	多様な他者と協働し数学的論拠に基づいて問題解決を進めたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようとする態度ができる。				
単元 4 図形と計量	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。	三角比、正弦定理、余弦定理	事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	9
数学の問題解決の過程や結果を振り返ったり、既習の事柄と関連付けたりするなどして統合的・発展的に考察する力を養う。	新課程リンク数学演習 I A受験編	数学の問題解決の過程や結果を振り返ったり、既習の事柄と関連付けたりするなどして統合的・発展的に考察することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、多様な他者と協働し数学的論拠に基づいて問題解決を進めようとする態度を養う。	あり	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、多様な他者と協働し数学的論拠に基づいて問題解決を進めようとする態度が身に付いている。				
2 定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説						1
単元 4 図形と計量	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。	三角比、正弦定理、余弦定理	事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
数学の問題解決の過程や結果を振り返ったり、既習の事柄と関連付けたりするなどして統合的・発展的に考察する力を養う。	新課程リンク数学演習 I A受験編	数学の問題解決の過程や結果を振り返ったり、既習の事柄と関連付けたりするなどして統合的・発展的に考察することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、多様な他者と協働し数学的論拠に基づいて問題解決を進めようとする態度を養う。	あり	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、多様な他者と協働し数学的論拠に基づいて問題解決を進めようとする態度が身に付いている。				
単元 5 データの分析	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。	代表値、四分位数、分散と標準偏差	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表し、それを基に論理的に説明する力を養う。	新課程リンク数学演習 I A受験編	数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表し、それを基に論理的に説明することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度を養う。	あり	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度が身に付いている。				
定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説						1

令和 **8** 年度 年間授業計画 教科 **数学** 科目 **数学演習**

教科: **数学** 科目: **数学演習** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **2** 学年

使用教科書: **新課程リンク数学演習 I A受験編 (数研出版)**

教科 **数学** の目標:

【知識及び技能】	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようとする態度を養う。

科目 **数学演習** の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学 I A の内容についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学の問題解決の過程や結果を振り返ったり、既習の事柄と関連付けたりするなどして統合的・発展的に考察する力を養う。数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表し、それを基に論理的に説明する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、多様な他者と協働し数学的論拠に基づいて問題解決を進めようとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
3 学 期	単元 6 場合の数と確率	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。	順列、組合せ、確率	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
	数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表し、それを基に論理的に説明する力を養う。	新課程リンク数学演習 I A受験編	数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表し、それを基に論理的に説明することができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようとする態度を養う。	あり	問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようすることができる。				
	単元 7 図形の性質	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。	平面図形、空間図形	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○		
数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表し、それを基に論理的に説明する力を養う。	新課程リンク数学演習 I A受験編	数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表し、それを基に論理的に説明することができる。					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようとする態度を養う。	あり	問題解決の過程を振り返って評価・改善したりしようすることができる。					
定期考査(学年末考査)/返却と解説						1	